



水災害に備えて「水防災学習」を実施しました。

令和2年1月21日(火)

- 令和2年1月18日(土)に伯耆町立岸本小学校において、小学4年生の児童(50名)へ向けた「水防災学習」を実施しました。
- 今回の学習では、令和元年に起きた台風第19号の豪雨により、広範囲にわたり河川の氾濫や崖崩れ等が発生したことを例にあげ、実際に水害から身を守る方法について学習しました。
- どこに逃げる? いつ逃げる? 何を持って逃げる? 等の質問に対して子ども達に回答をしてもらうという参加型の学習を行い、大いに盛り上がりました。また、ハザードマップについて半分以上の児童が知っており、普段から防災情報について勉強をされていることがよく分かりました。
- 「防災のしおり」という、自治体が各家庭に必ずお渡ししている災害時に役立つしおりがあることを知っていただき、事前に避難の計画をすることが重要であると周知しました。



内容説明の様子



学習全体の様子